

第 27 回 バゾプレシン研究会

プログラム・抄録集

日時：平成29年1月7日（土）10:30~16:30

会場：TKP 有楽町会議室 4Fホール

〒104-0028 東京都中央区八重洲 2-8-1 日東紡ビル4F

TEL: 03-4577-9240

当番世話人：岩崎 泰正（高知大学臨床医学部門）

事務局：高知大学保健管理センター 岩崎 泰正

〒780-8520 高知市曙町二丁目5-1

Tel: 088-844-8158 Fax: 088-844-8089

Email: vasopressin-society@umin.org

（または iwasakiyasumasa@gmail.com）

URL: www.avp.gr.jp

会場案内

TKP 有楽町会議室 4F ホール

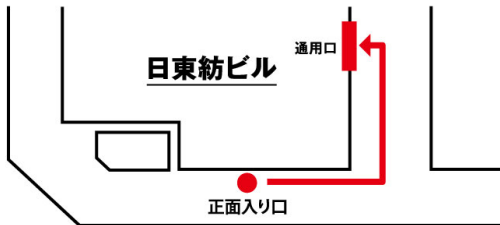
住所：〒104-0028 東京都中央区八重洲 2-8-1 日東紡ビル 4F TEL: 03-4577-9240

交通アクセス：東京駅京葉線 2 番出口徒歩 3 分（以下の図を御覧ください）

*土日祝日は正面入り口が閉鎖になりますので、ビル横の通用口からご入館ください



土日祝日は、『日東紡ビル』が休館日のため、
当ビル横の「通用口」から入館をお願いいたします。
ご面倒をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。



お願い：駐車スペースがございませんので、公共交通機関をご利用ください

第27回バゾプレシン研究会 プログラム

日程：平成28年1月7日（土）

1. 開会の辞	10:30 - 10:32	当番世話人 岩崎泰正
2. 一般演題Ⅰ	10:32 - 11:08	座長 河原克雅
3. 一般演題Ⅱ	11:08 - 11:52	座長 内田信一
4. 総会	11:52 - 12:00	
5. 特別講演	12:05 - 12:50	座長 上田陽一
共催：ヤマサ醤油株式会社		
6. 一般演題Ⅲ	13:00 - 13:36	座長 輿水崇鏡
7. 一般演題Ⅳ	13:36 - 14:00	座長 長崎 弘
7. 一般演題Ⅴ	14:00 - 14:50	座長 有馬 寛
8. 特別セミナー	14:50 - 15:20	座長 林 松彦
共催：大塚製薬株式会社		
9. 臨床シンポジウム	15:20 - 16:20	座長 岩崎泰正
10. 表彰式 閉会の辞	16:20 - 16:30	当番世話人 岩崎泰正

*一般演題は、基礎12分（発表9分+討論3分）、症例10分（発表7分+討論3分）とします。時間厳守でお願い申し上げます。

*発表は、全てPCプレゼンテーションとします。

*演者は、口演30分前までに受付でPC試写を行い、正しく動作するか御確認下さい。
ノートPCを御持ち込みの方も、受付をお願い申し上げます。

原則として、ファイルでの受け付けはWindows版のPowerPointとします。

第27回バゾプレシン研究会

当番世話人：岩崎 泰正（高知大学臨床医学部門）

【バゾプレシン研究会世話人会】○代表世話人

世話人 ○林松彦 慶應義塾大学医学部血液浄化・透析センター
内田信一 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 腎臓内科
上田陽一 産業医科大学医学部 第1生理学
輿水崇鏡 自治医科大学医学部 薬理学講座分子薬理学部門
有馬 寛 名古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学
岩崎泰正 高知大学臨床医学部門

主催： バゾプレシン研究会

プログラム

1. 開会の辞 10:30 当番世話人 岩崎泰正 (高知大学)

2. 一般演題Ⅰ 10:32 – 11:08 座長 河原克雅 (北里大学)

演題Ⅰ-1. 血漿[Ca]高値による腎集合管の水・イオン輸送と酸・アルカリ分泌調節

大嶋友美¹⁾ 福田英一¹⁾ 安岡有紀子¹⁾ 野々口博史²⁾ ○河原克雅¹⁾

¹⁾北里大学医学部生理学 ²⁾北里大学メディカルセンター内科

演題Ⅰ-2. 高カリウムはカリシニューリンを活性化し Na-Cl 共輸送体(NCC)を脱リン酸化して尿中カリウム排泄を促進する

○正田若菜 野村尚弘 安藤史顕 森 雄太郎 森 崇寧 蘇原映誠 頼 建光
内田信一

東京医科歯科大学腎臓内科

演題Ⅰ-3. 経口水負荷ラットにおいてイミダフェナシンはバソプレシンの反応を増強することによって抗利尿作用を発揮する

○山崎貴信 深田亜矢子 村木由起子

杏林製薬杏林製薬わたらせ創薬センター 薬理第二研究所

3. 一般演題Ⅱ 11:08 – 11:52 座長 内田信一 (東京医科歯科大学)

演題Ⅱ-1. 水生から陸生にともなう重力による循環ホルモン調節機構の進化

○竹井祥郎¹⁾ 鈴木一平¹⁾ 仲 忠臣¹⁾ Ailsa Hall²⁾ 佐藤克文¹⁾

¹⁾東京大学大気海洋研究所 ²⁾Sea Mammal Research Unit, University of St Andrews, UK

演題Ⅱ-2. 部分型腎性尿崩症の新しい変異の機能解析と V2 受容体作動薬のユニークな作用

○榎田紀子¹⁾ 佐藤知彦²⁾ 矢嶋由紀¹⁾ 三谷康二¹⁾ 間中勝則¹⁾ 大石篤郎¹⁾ 佐藤潤一郎¹⁾ 南学正臣¹⁾ 飯利太郎¹⁾

¹⁾東京大学医学部腎臓内分泌内科、²⁾弘前大学医学部小児科

演題Ⅱ-3. 腎髄質の高度石灰化による 2 次性尿崩症が併存する Bartter 症候群に合併した高

Na 血症の治療にデスモプレシン酢酸塩水和物口腔内崩壊錠が有効であった症例

○久保みか 上村太朗 福満研人 岩田 伶 近藤美佳 平島佑太郎 相原成志
岡英明 原田篤実
松山赤十字病院腎臓内科

演題 II-4. 繰り返す腓返りから診断された先天性腎性尿崩症の成人例

○上村太朗 福満研人 岩田 伶 近藤美佳 平島佑太郎 相原成志 岡 英明 原田篤
実
松山赤十字病院腎臓内科

4. 総会 11:52 – 12:00 議長 林 松彦

5. 特別講演 12:05 – 12:50 座長 上田陽一 (産業医科大学)

共催：ヤマサ醤油株式会社 (昼食が付きます)

Transcriptional regulation of vasopressin gene in response to osmotic stress.

Mingkwan Greenwood, Michael P Greenwood, David Murphy
School of Clinical sciences, University of Bristol, Bristol, England

6. 一般演題 III 13:00 – 13:36 座長 輿水崇鏡 (自治医科大学)

演題 III-1. 水分・塩分欲求制御の脳内機構と adipsic hypernatremia

○檜山武史
基礎生物学研究所

演題 III-2. 副腎不全に伴う視床下部室傍核 CRF ニューロンにおけるバソプレシン発現について

○山形 聡¹⁾ Ashraf Hossain Talukder¹⁾ 内田克哉¹⁾ 佐藤達也¹⁾ 夏目里恵²⁾
阿部 学²⁾, 崎村建司²⁾ 井樋慶一¹⁾
¹⁾東北大学大学院情報科学科情報生物学 ²⁾新潟大学脳研究所細胞神経生物学

演題 III-3. Arginine vasopressin-enhanced green fluorescent protein synthesis in the hypothalamus after peripheral administration of furosemide in the transgenic rat

○上野啓通^{1),2)} 園田里美¹⁾ 元嶋尉士¹⁾ 齋藤玲子¹⁾ 吉村充弘¹⁾ 丸山 崇¹⁾ 橋
本弘史¹⁾ 芹野良太³⁾ 田村雅仁²⁾ 尾辻 豊²⁾ 上田陽一¹⁾
¹⁾産業医科大学医学部第 1 生理学 ²⁾産業医科大学医学部第 2 内科学 ³⁾医療法人
寿芳会芳野病院腎臓内科

7. 一般演題Ⅳ 13:36 – 14:00 座長 長崎 弘 (藤田保健衛生大学)

演題Ⅳ-1. 4-PBA は家族性中枢性尿崩症の小胞体ストレスを軽減する—モデルマウスを用いた検討—

○椽谷昌佳 萩原大輔 宮田 崇 森下啓明 光本一樹 須賀英隆, 有馬 寛
名古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学

演題Ⅳ-2. CRISPR/CAS9 システムによる V1b バゾプレッシン受容体の分子修飾と機能解析

○輿水崇鏡
自治医科大学医学部分子薬理学部門

8. 一般演題Ⅴ 14:00 – 14:50 座長 有馬 寛 (名古屋大学)

演題Ⅴ-1. 封入体筋炎に併発した低 Na 血症の 1 例

○福満研人 上村太朗 岩田 伶 近藤美佳 平島佑太郎 相原成志 岡 英明 原田篤実
松山赤十字病院腎臓内科

演題Ⅴ-2. SIADH が否定できない, 糖尿病治療見直しで若干改善の見られた, 高齢・代謝性アルカローシス・多尿・低 Na・低 K・低 Cl 血症の一例

○百木忠久¹⁾ 佐藤貴子²⁾ 寺内康夫³⁾
¹⁾横浜通信病院第 1 内科 ²⁾横浜通信病院第 2 内科 ³⁾横浜市立大学大学院分子内
分泌・糖尿病内科

演題Ⅴ-3. 術後一過性の低ナトリウム血症を来した 2 症例

○金本巨哲¹⁾ 田添聡司¹⁾ 西村璃乃¹⁾ 山上啓子¹⁾ 中西勇太²⁾ 石橋謙一²⁾ 岩井
謙育²⁾
大阪市立総合医療センター ¹⁾内分泌内科 ²⁾脳神経外科

演題Ⅴ-4. 多飲による低ナトリウム血症の急速な補正にもかかわらず合併症なく是正された 1 例

○家入蒼生夫 松田大輔 白木ゆり 飯野一郎
社会医療法人中山会宇都宮記念病院 内分泌代謝科

演題Ⅴ-5. スピロノラクトン(Aldactone A®) によると思われる低 Na 血症の 2 例

○鴨井久司
小千谷総合病院内科

8. 特別セミナー 14:50 – 15:20 座長 林 松彦 (慶應義塾大学)

共催：大塚製薬株式会社

多発性嚢胞腎におけるゲノム情報と環境因子のクロストーク

○蘇原映誠

東京医科歯科大学 腎臓内科

9. 臨床シンポジウム 15:20 – 16:20 座長 岩崎泰正 (高知大学)

S1. 心不全における低ナトリウム血症の病態と治療

○佐藤直樹

日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科

S2. 低ナトリウム血症を伴う腎内分泌疾患の病態

○森 建文

東北医科薬科大学 腎臓内分泌内科

S3. 低ナトリウム血症と浸透圧性脱髄症候群—病態と治療

○梶村益久

名古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学

10. 表彰式・閉会の辞 16:20 – 16:30 当番世話人 岩崎泰正 (高知大学)